

9月25日は大阪・関西万博  
開幕200日前！



# 第7回大阪・関西万博 セミナーin京都

ミyakミyakとの  
フォトセッション開催！

- <各回先着20名>
- ・14:10～14:25
- ・15:20～15:30
- ・17:05～17:20



日時：

**9.17** 火

**14:30～17:00**

<入退場自由>

場所：池坊短期大学こころホール  
(京都市下京区四条室町鶏鉾町)  
地下鉄四条駅・阪急烏丸駅  
26番出口より西へ徒歩2分  
※室町門よりお入り下さい

申込はこちら



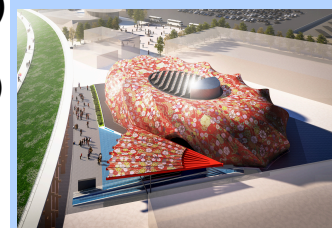
## 第1部 パビリオン紹介

- ・パナソニックホールディングス株式会社
- ・日本館の紹介（経済産業省）



## 第2部 京都企業の参画事例発表

- ・株式会社細尾（飯田グループ×大阪公立大学共同出展館）
- ・株式会社福寿園（協賛提供、TEAM EXPO共創チャレンジ）
- ・株式会社エルシオ（大阪ヘルスケアパビリオンに出展）
- ・サンリット・シードリングス株式会社  
（大阪ヘルスケアパビリオンに出展）



©飯田グループホールディングス株式会社

## 第3部 日本国際博覧会協会からのお知らせ・ 関西パビリオン京都ブースのご紹介

<問合せ先> 「大阪・関西万博」京都支援協議会事務局（京都商工会議所 特別プロジェクト推進室）  
TEL: 075-341-9782 e-mail: expo2025@kyo.or.jp

<主催> 「大阪・関西万博」京都支援協議会  
構成団体：京都商工会議所、（一社）京都経営者協会、（一社）京都経済同友会、（公社）京都工業会  
<後援>（公社）2025年日本国際博覧会協会、（一社）夢洲新産業・都市創造機構  
<協力> 大阪・関西万博きょうと推進委員会

# 第1部 パビリオン紹介

パナソニックホールディングス株式会社

14:30~

参与 関西涉外・万博推進担当

(兼) テクニクスブランド事業担当 小川 理子氏

「モノとココロは写し鏡のような存在である」という考え方から「ノモの国」と名付けたパビリオンのコンセプトは「解き放て。こころとからだとじぶんとせかい。」。これからの世界を生きる子供たちに、ひとの営みと自然の営みの循環が作用し合ってひと巡りする「720°の循環」の中にある自分の感性に気づき、ソウゾウする力を解き放つ、「Unlock」体験を提供。



15:00~

経済産業省 商務・サービスグループ 博覧会推進室  
室長補佐 鈴木 崇史氏

日本館では、万博会場内で出たごみが微生物により分解されバイオガスとして再生される過程を体験しながら、生み出されたエネルギーがパビリオンを動かすさまを体感する「生きたパビリオン」で、来場者は日本の美意識である「循環」の意義を理解し、その物語の一部であることを感じることができる。

# 第2部 京都企業の参画事例発表

15:30~

株式会社細尾

代表取締役社長 細尾 真孝氏

「サステナブル・メビウス」を外観のコンセプトにした飯田グループホールディングス(株)と大阪公立大学の共同出展館の外装には、(株)細尾独自開発の織機と3Dマッピングの技術を用いて立体的に作り上げられた西陣織が使用されており、伝統と進化の融合を具体的なものにする。



16:00~

株式会社福寿園

リテールT 企画開発部長 星川 朋嗣氏

同社は万博会場内にインスタント緑茶スティックを協賛提供しているほか、大阪・関西万博公式ライセンス商品の「EXPO2025 ティーバッグアソート」を開発し、現在オフィシャルストアなどで販売中。また、関西大学と共同でTEAM EXPO共創チャレンジに登録するなどを通じて万博に参画している。



16:15~

株式会社エルシオ

代表取締役 李 蕤里氏

2019年創業。薄型で視野角が広く広範囲に度数を変えることができる液晶レンズの技術を基盤に、老眼、近視の方のための眼鏡を開発中。万博会場では、「度数が自在に変えられる」ことの便利さと革新性を体感できるオートフォーカス眼鏡の体験ブースを出展予定。



16:30~

サンリット・シードリングス株式会社

代表取締役 石川 奏太氏

2020年創業。京都大学の技術を基に最先端のDNA解析技術を用いた生物多様性の分析評価などのサービスを提供している。万博会場では、ヒトにとっても生き物にとっても「くらしやすい」未来社会を目指して、在来の生態系と都市の施設・構造の親和的な融合を五感的に体験できる社会を提案する。



16:45~

第3部 日本国際博覧会協会からのお知らせ・  
関西パビリオン京都ブースのご紹介